

【企業版ふるさと納税活用プロジェクト】脱炭素に関する取組

水素・排出量測定・スタートアップ支援

兵庫県企業版ふるさと納税を活用した、次世代エネルギーインフラ整備をはじめとする脱炭素支援

事例概要

自治体	兵庫県
寄附額 寄附件数	3.5億円 / 1件
寄附までの プロセス	県内の脱炭素等の社会課題解決に関するディスカッションを経て寄附（企業版ふるさと納税）が実現
事業概要	次世代エネルギーインフラ整備等の支援や、中小企業を中心とした県内企業の脱炭素化支援
実施状況 (2023年12月現在)	2025年度迄目途に順次取組
CO ₂ 削減 効果	以下の自治体の目標に向け貢献 兵庫県・・・2030年度の県内のGHG排出量を 2013年度比で48%削減
寄附企業との 連携・交流等	兵庫県、神戸新聞社、神戸大学、地球環境戦略研究機関、株式会社三井住友銀行による「脱炭素社会の推進に関する包括連携協定」の締結

事業スキーム・寄附の流れ



寄付金活用事業

- **水素ステーション整備支援**
・・・2025年までに県内10基を目指し、民間企業等による水素ステーションの整備を支援
- **GHG排出量算定サービス導入促進**
・・・中小企業等の温室効果ガスの排出量の算定や削減等を支援するシステムの導入を支援
- **PPA方式による太陽光発電設備等導入支援**
・・・中小企業の脱炭素化に向けたPPA方式による太陽光発電設備等の導入を支援
- **カーボンプレジット活用促進**
・・・ひょうごの海を活用し、ブルーカーボン・クレジット創出を検討
- **カーボンフットプリント（CFP）普及事業**
・・・県産品のCFP算定をモデル実施するとともに、消費者への意識啓発を図る
- **SDGs チャレンジ**
・・・県・神戸市協調により、脱炭素をはじめとするグローバルなSDGsの課題解決に取り組むスタートアップ等の海外展開及び海外スタートアップの日本進出を支援
- **燃料電池バスの導入支援**
- その他、社会的課題解決に挑むスタートアップ等のイノベーション創出支援や空飛ぶクルマの社会実装を支援する事業等を検討